昭和59年　第918号
9月30日

市報 にいがた

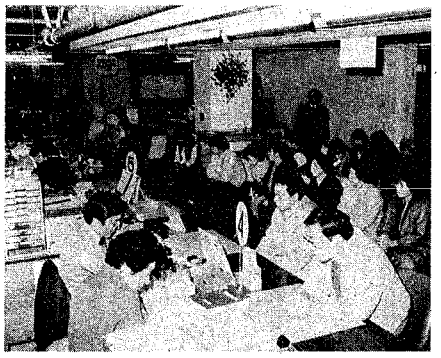
市の人口
前月比
人口 463,378(+338)
男 226,857(+212)
女 236,521(+126)
世帯数 150,628(+149)
59年8月末現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 (28)1000
編集 企画部広報課
印刷所 ㈱第一印刷所

61年から印鑑証明が電算化

住民記録窓口をスピードアップ

市では今月六日、「市電子計算機処理に係る個人情報保護審議会」に印鑑登録証明システムの新規開発など二項目の諮問をしていましたが、このほど諮問通りの実施を認める答申がまとまり、十二日、沖野安春会長（新大教授）から若杉市長へ答申書が手渡されました。これで、二月に答申された「住民記録の電算化処理」と合わせて、住民記録関係窓口のスピードアップが促進されます。



異動シーズンで込み合う市民課窓口（今年3月）

同審議会は「市電子計算機処理に係る保護に関する条例」に基づいて設けられたもので、市長の諮問に応じ、個人情報の電算機処理について①新規開発や重要な変更②個人の秘密を侵害するおそれがある事項③個人情報の外部提供④新たに外部委託する場合の委託内容と条件⑤苦情のうち個人情報の保護⑥このほか個人情報の保護―を審議します。

既に「住民記録の電算機処理」「資産税窓口証明事務や就学援助事務の電算機処理の委託」について二月に答申しており、今回は三回目。

印鑑登録証明システムの電算化は、印影を電算機に読み取らせ、住所、氏名、生年月日などの共通情報を住民記録と一緒に管理することにより、印鑑登録と同証明書発行のスピードアップを可能にします。

市では来年度にシステムを開発し、六十一年六月からの実施を目指します。

住民票は来年2月12日から

11月に照会はがきを発送

市では、「住民記録の電算化処理」の来年二月十二日本稼動を目指し、今年五月上旬から、住民票の内容を電算機に移し替える作業を進めています。

作業は順調に進んでおり、十一月一日には市内全世帯に「氏名等照会はがき」を発送する予定です。これは、電算機に入力された個人情報のうち①氏名の漢字とふりがな②住所とアパート名、部屋番号―などを本人に確かめてもらうものです。皆さんのご協力をお願いいたします。

住所地管轄外の窓口で住民票や印鑑証明書を請求すると、模写電送機（ファクシミリ）を使って取り寄せるため、思いがけず長時間待たされることがあります。

市民課・地区事務所では、窓口請求の約二割を管轄外から取り寄せていますが、他からの電送請求も合わせると、実質的には窓口での電送請求分の約二倍を電送機で送・受信しています。この結果、待ち時間の大幅な増加を招いており、春の異動シーズンには一時間近くお待ちいただくこともありました。

来年二月に住民記録が電算化されると、市民課・地区事務所では、管轄を問わず、即座に住民票の検索・交付ができるため、全電送業務のうち約三割が電算化され、大幅な時間短縮が可能になります。

新型電送機を導入 さらに時間を短縮

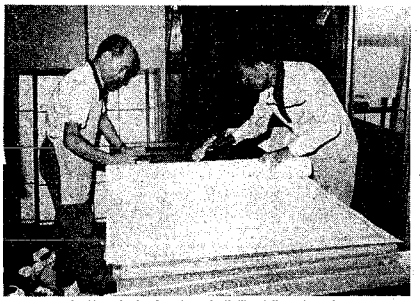
電送業務が多い市民課、東地区事務所、坂井輪・鳥屋野・石山の各連絡所に、従来の半分以下の電送時間で、より鮮明な画像を電送できる新型のデジタル電送機を電算機の稼動に合わせて設置します。

これにより、さらに待ち時間の短縮が図られます。この電送機は、今後、他の地区事務所、連絡所にも導入される予定です。

このほか今まで手作業で行っていた小学校の入学予定児童の入学通知書や成人式の案内状、選挙の入場券などの作成も電算化され、大幅な事務の省力化が図られます。

高齢者事業団

老人世帯の障子を無料で張り替え



師弟の息もピッタリと作業が進みました（椎谷さん（左）と風間さん）

「敬老の日」を前にした今月十二日、独り暮らしなどの老人世帯の障子とふすまの張り替えサービスが行われました。

これは、市高齢者事業団が敬老行事の一環に会員の技術師さんなどを兼ね、無料で派遣したものです。ベテラン技能員と、技能研修会に参加したばかりの新人が組になって、十二世帯を訪問、障子など八十六枚を張り替えました。

東中野山一丁目の坂井二八郎さん（78）のお宅では、朝九時半に**椎谷文吉**（73）技能員と**風間清**（73）研修生が到着。作業は〝師弟の息〟もピッタリと手際よく進行。二時間ほどで十二枚の障子が真っ白に生まれ変わりました。坂井さんは「病弱な妻と二人暮らし。子供でもいれば張り替えるのだが……、久しぶりに部屋の中が明るくなって、気持ちがいい」と、思わぬサービスにうれしさを語っていました。

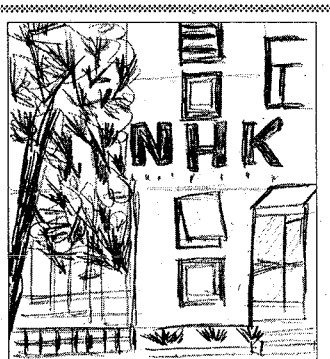
損保協会が照明車を寄贈

消防用広報照明車が二十日、日本損害保険協会から市消防局に寄贈されました＝写真。

今回寄贈された車は、無線電話、拡声装置、発電装置を備え、固定式と移動式合わせて六・五キロワットの照明能力があります。

市消防局では、この広報照明車を消防局救助隊に配属し、災害現場の夜間照明に活用します。

私の散歩道 (51)



坂の上のNHK

（現在は日本海タワー）

QK放送劇研究会第四期生に入会して、坂の上のNHKへ通ったのは、昭和二十年代後半のアマチュア演劇ブームの時代でした。

ご飯より芝居好きなメンバーには、証券取引所、電話局、学校の先生、アマチュア音楽家、そしてなんと放送局よりレコードをいっぱい持っている、というユニークな方もおりました。

「アエイウエオアオ」と舌をかみそうなアクセントの練習、鼻をつまんで「ガギグゲゴ」と、週一、二回坂の上のNHKへ通いました。

地方公務員だった私は県庁の帰り道、十円のコッペパンを買い、みんなで食べたりして、セリフのけいこをしました。当時のメンバーの何人かは、熱いカップルで結ばれています。

紫竹和子（52歳、五十嵐一）

人工肛門・ボウコウ受術者の皆さんへ

十月一日から、身体障害者の範囲が拡大され、人工肛門・ボウコウ受術者の皆さんも身体障害者手帳が交付されますので手続きして下さい。

手続き先 障害福祉課（内線五九七一）へ

秋植え球根の育て方

日時 10月5日午後1時15分～3時15分
会場 園芸センター（越後石山駅近く）
定員 50人（先着順）
申し込み 今日、30日から電話で会場へ

「法の日」週間 法務行政特設相談所

不当な差別、登記問題、戸籍・国籍問題、地代・家賃の供託などお気軽に

日時 10月5日午前10時～午後3時
会場 大和デパート8階友の会文化ホール
相談担当者 人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士、法務局係官

大蔵省関東財務局「新潟財務部」が 10月1日から「新潟財務事務所」に改称

電話案内

市役所	28―1000
教育委員会	25―1000
体育課	67―1821
野球場・テニスコートの申し込み	66―8111
火災の場所を知りたいとき	24―1111
市民病院	41―5151
園芸センター	86―1034
東保健所	43―5311
石山地区保健センター	86―4450
鳥屋野地区保健センター	85―2373
北地区保健センター	59―7332
西保健所	66―5171
西地区保健センター	62―3405
坂井輪地区保健センター	60―3255
市医師会休日急患診療センター	31―4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	83―3030